

令和3年度11月号 [11月15日(発行)]



東風だより

川口市立東中学校
川口市東本郷2-20-47番地
TEL 048-281-4065
特別支援学級 285-2423
さわやか相談室 281-4627
<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/higashi-j/>

タブレットに思いを寄せて

校長 藤川 悟

枯れ葉も落ちつくし、木々の枝差しもあらわとなってきました。気温もだいぶ下がり、冬が近づいてきました。新型コロナウイルス感染症の新規感染者数も減少傾向が続いています。本校では、先週に体育祭を実施し、今週は修学旅行、7組校外学習、12月には合唱発表会、1年生の川越校外学習と行事が続きます。今までできなかった行事を実施できる喜びもありますが、感染拡大防止を怠らずに有意義な行事にしていきたいと考えています。

さて、生徒の皆さんに一人一台のタブレットが昨年から配布されましたが、なぜ、高価なタブレットが昨年、全国の小中学校に配布されたのでしょうか。それは、令和元年に文部科学省が、子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育むICT教育の実現のため、GIGAスクール構想が文部科学大臣より発表されたからです。日本は、学校の授業におけるデジタル機器の使用時間は先進国の中で最下位です。これから先の将来、AIやロボット等、ICT活用が前提となる社会となるなかで、日本の子どもたちが世界から取り残されないように、この構想が生まれました。私は、生徒の皆さんの未来のためにタブレットは配布されたと思っています。

また、当初の計画では令和5年度までに全国の小中学校へ導入する計画でしたが、昨年新型コロナウイルス感染症の影響で、学校は休校となりました。生徒の皆さんの教育を止めないためにGIGAスクール構想の計画が前倒しとなり、全国の小中学校へタブレットが配布されることになりました。タブレットは、貴重な税金で購入しています。コロナ禍の影響で、国の補助が必要な場所はたくさんありましたが、子供たちの教育が優先され、貴重な税金の一部でタブレットは購入され配布されました。

生徒の皆さんにお願いです。どうか、タブレットが配布された理由や思いを理解し、タブレットを大切に使用してください。そして、しっかり学習に取り組み、自分の未来のために、有効に活用してください。学校もタブレットを活用した授業について、今後も研究を進めていきます。

保護者の皆様におかれましても、お子様がタブレットの持ち帰ってきたときは、ご家庭でも大切に使用し、適切な管理を見届けてくださるようお願いいたします。